

IV. 事業報告

1. 造園技術、技能者の育成事業

造園技術、技能の習得を目指す県民や学生・受刑者を対象に、造園技術及び労働安全対策に関する研修・講習会を実施することにより、国家資格取得者の育成につながる支援をおこなう。

① 学生への指導について

期 間：1月 ～ 12月

個別指導：福島県立会津農林高等学校 4人（令和5年1月）

福島県立福島明成高等学校 8人（令和5年1月～7月）

福島県立岩瀬農業高等学校 14人（令和5年1月～7月）

② 福島職業訓練センター受講者への指導について

受刑者の更正と社会復帰のための職業訓練であり、受刑者4名に対して3級技能検定受検のための指導をおこなった。

2. 緑化に関する相談、緑化推進事業

2023 一語一絵 第18回「みどりの文」募集について

「よいにわの日（4月28日）」（日本記念日協会登録）に合わせて、県民の「みどり」に対する意識の高揚を図り、「みどり」の大切さを啓蒙するため、「みどりの文（ふみ）」を広く全国から募集し、表彰をおこなった。日本造園組合連合会参与、（一社）日本公園緑地協会企画部調査役、福島建設工業新聞社代表取締役編集主幹、福島民報社広告局長、当協会会長に審査員をお願いし、応募作品を多方面から審査し、応募者の性別、年齢にとられない公平な選考を行った。また、選考結果及び入選作品については、当協会ホームページに掲載したほか、11月2日付の福島民報新聞で特集号を組み公開した。今回は、若い年代からの応募が多数あり、絵手紙部門では県内外の中学生や高校生が学校単位で参加したため過去最多の応募数となった。手紙・エッセー部門でも14歳中学生の作品が特別賞を受賞した。全ての応募作品を通してさまざまな世代や地域で「緑」や「庭」は身近であり大切な存在であるということがうかがわれた。なお、11月2日に福島民報社民報会館にて受賞者を称え表彰式を実施した。

募集期間：4月28日 ～ 8月28日

審査会：9月20日 絵手紙予備審査会

9月21日 審査会

発表：9月28日

表彰式：11月2日（特集号新聞公開：11月2日）

応募総数：1,075通

（手紙・エッセー部門 217通、絵手紙部門 649通、フォト部門 209通）

3. 要望事項

①令和6年度県予算編成に対する要望（建産連）

月 日	令和5年9月4日
要 望 先	自民党(土木部会)・公明党・共産党
要 旨	公共事業予算の安定的確保等について まちの緑は、樹木等の生長に伴いCO ₂ の吸収やヒートアイランドの緩和の効果があることから、まちづくりのグリーン化推進は、2050年までに実現のカーボンニュートラルに寄与すると考えられます。人が呼吸で出すCO ₂ （年間365kg）を吸収、固定するには高さ7m、枝幅4mの樹木が約20本必要とされています。また、都市公園においても、CO ₂ 吸収効果の高い樹木での緑化率80%を目指す整備等、新たな緑化空間の創出が必要であります。県民のCO ₂ 排出量削減努力義務に加え、持続的な吸収源対策推進として、屋上緑化や壁面緑化等の積極的なグリーンインフラ活用のまちづくり推進について、造園工事としての予算確保を要望いたします。

②令和6年度県予算編成に対する要望（林業会議）

月 日	令和5年9月5日
要 望 先	自民党・公明党・共産党
要 旨	治山設備等の整備について 津波の減災効果をはじめ防災機能や環境保全機能等多様な機能を有する海岸防災林の再生には、成林するまでの適正な森林管理が必要であることから、長期的な視点のもと、必要な予算を確保すること

4. 講習会等の実施

造園技能等に関する資格取得のため、次の講習会を実施した。

技能検定受検予備講習会

【3級 学科】

日 時 : 令和5年6月15日（木）午後1時00分
場 所 : 福島市 協会会館
講 師 : 野尻晃
受講者数 : 2名

【1級・2級 実技】

日 時 : 令和5年7月4日（火）午前9時00分
場 所 : 須賀川市 福島県ものづくり支援センター
講 師 : 船山芳浩・佐藤三郎・関根慎二・渡部一弥・赤井俊典・鈴木新一
受講者数 : 1級 9名 2級 7名

【1級・2級 学科】

日 時 : 令和5年7月10日(月)～11日(火) 午前9時00分～午後4時30分
場 所 : 福島市 協会会館
講 師 : 野尻晃
受講者数 : 1級 1名 2級 5名

【後期3級 実技】

日 時 : 令和5年11月8日(水) 午前9時00分
場 所 : 須賀川市 福島県ものづくり支援センター
講 師 : 関根慎二
受講者数 : 2名

【後期3級 学科】

日 時 : 令和5年11月9日(木) 午後1時00分
場 所 : 福島市 協会会館
講 師 : 野尻晃
受講者数 : 1名

特別教育

【建設業における熱中症予防指導員・管理者研修】

日 時 : 令和5年6月21日(水) 午後1時30分
場 所 : 福島市 協会会館
講 師 : 佐藤孝夫(SAサービスセンター代表)
受講者数 : 21名

【伐木等の業務に係る補講講習】

「旧安衛則第36条第8号に掲げる業務に係る特別教育の補講講習」

「旧安衛則第36条第8号の2に掲げる業務に係る特別教育の補講講習」

日 時 : 令和5年6月27日(火) 午前9時00分
場 所 : 須賀川市 福島県ものづくり支援センター
講 師 : 佐藤孝夫(SAサービスセンター代表)
受講者数 : 各3名 合計6名

【伐木等の業務に係る特別教育】

「労働安全衛生法規則第36条8号に掲げる特別教育」

日 時 : 令和5年8月28日(月) 午前8時00分
 令和5年8月29日(火) 午前8時00分
場 所 : 福島市 協会会館

講師：佐藤孝夫（SAサービスセンター代表）

受講者数：25名

【フルハーネス型安全帯使用作業特別教育】

日時：令和5年9月12日（火）午前9時00分

場所：福島市 協会会館

講師：佐藤孝夫（SAサービスセンター代表）

受講者数：8名

5. 第40回全国都市緑化仙台フェア 未来の杜せんだい2023

～Feel green!～への出展

「杜の都より始まる未来、みどりを舞台に人が輝く」をテーマに、令和5年4月26日～6月18日まで仙台市で開催された第40回全国都市緑化仙台フェアに（一社）福島県造園建設業協会、（一社）日本造園組合連合会福島県支部、（一社）日本造園建設業協会福島県支部三団体で出展をした。

期日：令和5年4月26日～6月18日

会場：青葉山公園追廻地区（メイン会場）

■ コンセプト

耳を澄ませば風の音、水の音そして勇ましくも心地よいリズムの蹄の音。
光に招かれて歩くゆるやかな径の先には、智恵子も愛した「ほんとうの空」
大好きなふる里「ふくしま」の傷がすべて癒えることを心から願った庭。

■ 出展経過報告

R4.8.10 令和4年度本協会第2回理事会にて出展について本協会相双支部へ作庭依頼を決定する

R4.11.15 庭園デザイン打ち合わせ

R5.3.20～3.24 第一期工事

R5.4.10～4.14 第二期工事

R5.4.26～6.18 第40回全国都市緑化仙台フェア開幕 58日間入場者数115万人

R5.6.19～6.21 撤去作業

■ 作業に携わった延べ人数：115名



完成写真（R5.4.14撮影）

6. 「インボイス制度説明会」の実施

日 時 : 令和5年6月29日(木) 午後2時00分
 場 所 : 福島市 協会会館
 講 師 : 川名正康(福島税務署 審理専門官)
 受講者数 : 15名

VI. 受託事業

(1) 福島県職業能力開発協会より委託を受け、造園技能検定実技試験を実施した。

【令和4年度後期3級】

級	内 容	実施月日	実 施 場 所	受検者数	合格者数 (合格率)
3	判断等試験 製作等作業試験	1月26日	福島職業訓練センター (福島市)	4名	7名 (87%)
	判断等試験 製作等作業試験	1月27日	ものづくり支援センター (須賀川市)	4名	

検 定 委 員 : 斎藤 達也(首席)・西東 一守・佐久間 信
 検定補佐員 : 関根慎二

【令和5年度前期3級】

級	内 容	実施月日	実 施 場 所	受検者数	合格者数 (合格率)
3	製作等作業試験	7月25日	ものづくり支援センター (須賀川市)	23名	22名 (95%)
	判断等試験 製作等作業試験	7月26日			

検 定 委 員 : 西東 一守(首席)・佐久間 信・大甕和久
 検定補佐員 : 船山芳浩・佐藤三郎・関根慎二・渡部一弥・赤井俊典・鈴木新一

【令和5年度後期3級】

級	内 容	実施月日	実 施 場 所	受検者数	合格者数 (合格率)
3	判断等試験 製作等作業試験	12月26日	ものづくり支援センター (須賀川市)	3名	—

検 定 委 員 : 西東 一守(首席)・佐久間 信・大甕和久
 検定補佐員 : 佐藤三郎

【令和5年度1,2級】

級	内 容	実施月日	実 施 場 所	受検者数	合格者数 (合格率)
1	判断等試験	9月5日	ものづくり支援センター (須賀川市)	10名	6名 (60%)
	製作等作業試験	9月6日			
2	判断等試験	9月5日		8名	6名 (75%)
	製作等作業試験	9月6日			

検 定 委 員 : 西東 一守 (首席)・佐久間 信・大甕和久

検定補佐員 : 船山芳浩・佐藤三郎・関根慎二・渡部一弥・赤井俊典・鈴木新一

- (2) 一般社団法人日本造園建設業協会福島県支部、一般社団法人日本造園組合連合会福島県支部より、事務処理業務を受託している。

VII. 福利厚生及び支援事業

(1) 親善ゴルフコンペ

日 時 : 令和5年10月13日(金) 午前9時00分スタート

場 所 : 矢吹町 矢吹ゴルフ倶楽部

参加者数 : 24名

優 勝 佐藤 芳明 (福島支部)

準優勝 斎藤 達也 (福島支部)

第3位 泉 勇人 (相双支部)

- (2) 慶弔規程に基づき、会員の慶弔等に際し給付金支給をおこなった。

香典 8件 供花 7件 お見舞い 1件

(3) 表 彰

【協会会長表彰】

協会表彰規程にもとづき第11回通常総会において表彰をおこなった。

・ 功労賞 3名 ・ 勤続精励 5名

【外部表彰関係】

- ・ 3月 9日 日本造園組合連合会東北ブロック会会長感謝状
諸井 道雄 (株)諸井緑樹園
- ・ 3月 9日 日本造園組合連合会東北ブロック会会長感謝状
佐久間 洋 (株)磐梯園
- ・ 3月 9日 日本造園組合連合会東北ブロック会優良表彰
後藤 洋伸 後藤造園土木(株)
- ・ 5月15日 永年業務精励 黄綬褒章受章
諸井 道雄 (株)諸井緑樹園
- ・ 5月25日 日本造園組合連合会「勇退役員功労者表彰」
佐久間 洋 (株)磐梯園
- ・ 5月25日 日本造園組合連合会「優れた緑の技能士顕彰」
諸井 秀晃 (株)諸井緑樹園
- ・ 5月25日 日本造園組合連合会「組織功労者表彰」
斎藤 達也 グリーンベル(有)
- ・ 5月25日 日本造園組合連合会「組織功労者表彰」
鈴木 新一 (有)新樹園
- ・ 5月25日 日本造園組合連合会「みどり福祉制度に係る顕彰者(長寿の祝い)」
櫻井 貞夫 桜井造園(株)
- ・ 5月25日 日本造園組合連合会「みどり福祉制度に係る顕彰者(長寿の祝い)」
佐藤 芳明 大藤造園(株)
- ・ 5月25日 日本造園組合連合会「元気な若手・女性造園人表彰」
諸井 秀晃 (株)諸井緑樹園
- ・ 6月 9日 福島県森林・林業・緑化協会 優良森林土木工事表彰(治山事業の部)
(株)山一緑化土木
- ・ 6月 9日 福島県森林・林業・緑化協会 優秀工事監督者表彰
阿部 陽一 (株)山一緑化土木
- ・ 9月 8日 福島県優良建設工事表彰 土木部道路(災害)部門
ミドリ環境建設(株)
- ・ 10月20日 令和5年度優秀施工者国土交通大臣顕彰表彰
佐久間 信 (株)磐梯園
- ・ 10月30日 須賀川地区産業安全衛生大会表彰 須賀川労働基準協会会長賞
優良事業(安全)
(有)鈴木造園
- ・ 10月30日 福島労働基準協会 産業安全労働衛生功労者表彰
福島県労働基準協会会長賞 産業安全功労者
府中 孝義 (株)花喜

【福島県認定】

- ・ 11月22日 2023年度ふくしま健康経営優良事業所
 (株)花喜
 (株)山一緑化土木

(4) カレンダーの配布

関係機関に、毎年好評を博しているカレンダー配布をおこない、福島県造園建設業協会と「庭」の啓蒙をおこなった。

VIII. 福島県造園建設業協会青年部会への支援について

業界を担う次世代の青年部会の活動に対し支援をおこなう。

IX. 令和5年度「ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業」

交換賞品提供事業者の登録

平成27年度からの継続事業であり、地域緑化推進の一助になる機会であり、提供事業者として登録をした。提供する「商品」については20万ポイント相当する庭等3件で、ホームページに公開をして広く周知をおこなっている。

令和5年12月末現在 2件 (福島市・喜多方市)